News Release

NTT東日本グループ

2025 年 10 月 21 日 NTT 東日本株式会社 神奈川事業部

[Colors, Future! Summit 2025]

高校生による「未来を拓く最新ソリューション体験プログラム」 次世代の技術系人材育成に向けて、カンファレンスとして開催決定!

NTT 東日本株式会社 神奈川事業部(執行役員 神奈川事業部長 相原 朋子)は、2025年11月2日(日)・3日(月祝)に開催される「Colors,Future! Summit2025」の製作委員会メンバーとして、これからの川崎を築いていくために、カンファレンスとフェスティバルの企画・運営に携わっています。

ものづくり都市川崎から次世代の人材を創出する第一歩になる企画として、テクノロジーの力が反映する未来の発展を支える若い世代である高校生に対して、『日々テクノロジーに触れながらも、そのしくみや技術の根幹に触れる機会は中々ない状況で「技術ってすごい!」、「自分も作る立場になってみたい!」など自身の興味のベクトルを知るきっかけにしてもらいたい!』と考え、以下のワークショップ企画を開始しています。

2025年11月2日(日)にはワークショップの集大成として、参加高校生が描いた社会の未来像を公開発表するとともに、企業有識者と次世代人材の創出に向けて事例紹介や川崎市で出来ることをトークセッションしていきます。

※Colors,Future! Summit2025 公式サイト_https://colorsfuturesummit.jp/

※川崎市報道発表(10月14日)_https://www.city.kawasaki.jp/templates/prs/170/0000181116.html

1. プログラム概要 (3DAY 構成)

日時	内容	場所
8月18日 (月)	[DAY 1]	NTTe-CityLabo
9:30~12:30	*プログラムのオリエンテーション	(東京都調布市入間町 1-44)
	*NTT 東日本の最新ソリューション見学・体感	
9月27日(土)	[DAY 2]	川崎市役所内会議室
14:00~18:00	*デザイン思考等を活用したグループワークで川崎・	(川崎市川崎区宮本町 1)
	日本・世界の未来像を策定	
11月2日(日)	[DAY 3]	川崎市役所本庁舎1階
12:00~13:30	*Colors,Future! Summit2025 カンファレンスで「自ら	UNI COFFEE ROASTER
	が描いた社会の未来像」の公開発表、質疑・意見交換	(川崎市川崎区宮本町 1)
	*企業有識者による事例紹介等のトークセッション	
	 <聴講申し込み URL>	
	https://colorsfuturesummit2025-b2.peatix.com/	
	iteps,,, colorstatal esammit 2020 02. peatix.com/	

<登壇者>

(株) ケイエスピー インキュベート・投資事業部 サブリーダー 真嶋 由佳理氏

富士通(株)CEO室 川崎プロジェクト マネージャー 大野 真矢氏

NTT東日本 神奈川事業部 ビジネスイノベーション 部 まちづくり推進グループ担当部長 鈴木 亮

2. DAY 1 開催模様

◆体験模様:

















◆主な体験コメント:

「災害時にシャワーや手洗いで利用する水の再生装置では98%循環できるのがすごいと思った。また空気か ら水を作り出す装置など、日常で利用することで節水意識も高まると感じた。」

「特殊詐欺対策では会話内容の単語から AI が認識して、危険な会話であることを判別していることに驚き、 身近な人を助ける技術・サービスで、とても印象に残った。」

【参考1】参加者がサービス体験した NTTe-CityLabo の展示ソリューション(一部)

遠隔営農実証ハウス

遠隔農作業を支援



ローカル5Gを活用した次世代の営農環境を備えた農業ハウスです。4Kカメラや 自動走行ロボット、スマートグラスなど、遠隔営農指導を可能にする技術を導入 した新しい農業のカタチをご見学いただけます。

閉鎖型レタス栽培プラント 生産と販売をより近くに



コンテナ式のプラントで人工光を活用したレタス栽培をご見学いただけます。 省スペース性とDX・GXを実現する設備により、販売場所に近接して設置すること 変える超小型のバイオガスプラントをぜひご体感ください。 が可能です。

超小型バイオガスプラント 循環型エコシステムの実現をめざす



生ゴミや食品残渣などの廃棄物を再生可能エネルギー(電気・熱)と液体肥料に

IOWN Lab

未来を変える新たな情報通信基盤の実現に向けて



従来とは発想の異なる情報通信インフラ「IOWN=光ベースの革新的なネットワ 一ク」構想の実現に向けた、検証環境です。多様なパートナーの皆さまと共に新 たなユースケースの創出・価値の創造をめざします。

スマートメンテナンス

メンテナンスの効率化を後押し



 $AI \cdot ICT \cdot$ デジタルツイン等の技術を活用した、設備保守、点検、管理の効率化の 取り組みをご見学いただけます。

スリープテック

データと医学をかけ合わせ、睡眠の改善に挑戦





これまで培ってきたデータ解析技術と睡眠医学をかけ合わせた、睡眠の質向上 に向けた取り組みをご覧いただけます。

※詳しくは、NTTe-CityLabo ホームページを参照ください

https://business.ntt-east.co.jp/content/regional_revitalization/labo/



3. DAY 2 開催模様

◆参加模様:









- ◆DAY 2 で具体的検討を進めたテーマ:
- ■安心安全なまちづくり
 - ①自然災害に備えた対応(マンションなど身近なもの)、 ②治安の改善による犯罪の防止(川崎エリア)
- ■持続的な一次産業
 - ③農業の担い手不足(日本)、 ④食糧自給率の向上(日本)

4. 企画運営に携わる NTT 東日本メンバーのコメント (神奈川事業部 企画総務部 福原崇仁さん)

「高校生がテクノロジーのしくみや可能性に触れ、自分の興味や将来を考えるきっかけとなるよう、本ワークショップを企画しました。NTT 東日本の最新技術の体験から、未来の社会像の発表までの中で自らの視点で未来を描き、社会とつながる機会となることをめざしています。DAY 1 では、地域や防災の課題解決を支える技術や、様々なドローンやロボットやシステム等見学したり、特殊詐欺対策技術では、どのように AI で防犯対策できるのかを実際に体験してもらった際、各自ノートを持って、しっかりと説明に聞き入る姿は、大変頼もしかったです。DAY 2 でも各自が日頃抱いている社会課題の洗い出しでは、多様な観点で次々と項目がでてくる状況に、社会への関心の高さを感じたと同時に、その解決策としてデジタル活用によるアイデアを短時間で必死に出しをしていく姿勢は、事務局の期待を超えるものでした。DAY 3 のカンファレンスに多くの企業関係者・教育関係者の方に参加して頂き、参加生徒の公開発表等を通じて、今後の次世代人材育成に必要な取り組みを考える機会にしてもらえると嬉しいです。そして私たちも『地域に密着した現場力とテクノロジーの力で、夢や希望を感じられる持続可能な循環型の地域社会を共創する』という NTT 東日本パーパスのもと、今後も地域とともに未来を支える人材の育成に継続的に取り組んでいきます。」

【報道機関からのお問い合せ】

NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当

TEL: 045-226-6123 Email: kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp

NTT 東日本は、商号及びコーポレートロゴを変更いたしました。

2025年7月1日以降の掲載につきましては、以下の通り表記いただきますようお願い申し上げます。

〔新商号〕NTT 東日本株式会社(エヌティティヒガシニホンカブシキガイシャ)

〔新コーポレートロゴ〕以下のストレージ URL よりダウンロードの上ご利用ください。

 $\underline{https://www.storage-online.net/fcc8717e5436b42ac9dd0cbe7ad40ded/a4b82b6ecc9e9232adeb7d3eae96b707/adeae960b707/adeae96b707/adeae96b707/adeae96b707/adeae96b707/adeae960b707/ad$

2025 年 5 月 9 日発表 NTT 東日本グループの CI の刷新について

 $\underline{https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20250509_02.html}$